

2023. 4. 3

東北防衛局

## お知らせ

現在、八戸飛行場における騒音度調査を実施しているところですが、令和4年度から三沢米海軍による八戸飛行場の限定使用や海上保安庁による無操縦者航空機の運用が行われており、また、令和5年度には海上自衛隊による無操縦者航空機の運用が見込まれております。

上記運用状況の変化を踏まえ、今般、当初予定の調査期間を変更し、令和6年度まで行うこととしました。

騒音度調査の計画変更について、令和5年3月30日、関係自治体へお知らせしております。

関連文書：別添（2022. 4. 27 東北防衛局「お知らせ」）

2022. 4. 27

東 北 防 衛 局

## お知らせ

全国の自衛隊及び米軍の飛行場等の第一種区域等については、当該区域指定から長期間が経過しており、この間、配備機種の変更等もあることから、これまで全国的に飛行場等の第一種区域等の見直しを逐次実施してきているところです。

八戸飛行場の第一種区域等については、昭和58年3月に最終指定告示がなされており、この間、騒音状況に変化が生じていることから平成28年度から29年度にかけ騒音度調査を実施しましたが、全国の住宅防音工事の待機世帯の解消を優先し、一時中断していました。今般、待機世帯の解消に一定の目途がついたことから、騒音度調査を再開することとしました。

当該騒音度調査は、令和4年度から5年度にかけて行う予定ですが、その結果については、地元関係自治体へ十分説明の上、八戸飛行場の第一種区域等の見直しを行っていきたいと考えております。

また、第一種区域等の見直しに際しては、地元住民の方々への説明の場を設けたいと考えております。